

第24回計測自動制御学会 システムインテグレーション部門講演会 (SI2023) 報告

大石 潔*・宮崎 敏昌**

*,** 長岡技術科学大学大学院工学研究科 新潟県長岡市上富岡町 1603-1
 , Graduate School of Engineering, Nagaoka University of Technology,
 Kamitomioka-machi 1603-1, Nagaoka, Niigata, Japan
 * E-mail: ohishi@vos.nagaokaut.ac.jp
 ** E-mail: miyazaki@vos.nagaokaut.ac.jp

JL 0009/24/6309-0582 ©2024 SICE

第24回計測自動制御学会システムインテグレーション部門講演会 (SI2023) を、12月14日(木)~12月16日(土)に、新潟市「朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター」において開催しました。SICE 本部、各部門、協賛団体等、多くの関係各位に感謝の意を表します。

今回の SI2023 では、スポットライトセッションとインタラクティブセッションに加えて、コロナ明けの後では、初めて技術交流会を対面形式で盛大に行いました。今回、オーガナイズドセッションと特別セッションを合わせて64件で、そして講演数1064件と参加者数1601人は過去最大となりました。たいへん嬉しく存じます。

SI 部門の講演会では、多くの産官学の研究者・技術者が集結し、多岐の分野における高機能化・複雑化するシステムの諸問題を解決すべく、人間・社会・人工物を横断した俯瞰的システムインテグレーションを核として、各分野の発展と推進を目指した活発なご議論とご講演をいただいております。今回の SI2023 でも、人間・社会・人工物が関わるさまざまな分野における「技術革新に挑戦するシステムインテグレーション」をテーマとして、活発なご議論とご講演をいただきました。ありがとうございました。

SI 2023 では、1件当たり3分のスポットライトセッションをプレゼンテーション形式で、45分のインタラクティブセッションをポスター形式で実施しました。スポットライトセッションでは、通常の講演に加えて、ホットな話題に関して15分と30分のキーノート講演を混合して実施することで重厚な講演となりました。インタラクティブセッションでは、1件あたりのスペースを十分広く取ったうえで、多くの方々がディスカッションに参加できるようにポスター配置を工夫することで、実機を用いたデモンストレーションも余裕をもってできるようにしました。結果として、大きな混乱もなく聴講者の方々が開催時間いっぱいまでディスカッションを続けられておりました。一方で、スポットライトセッションを実施するため、昨年まで公開していたWEB 概要集の掲載を取りやめて、発表者の事前負担を軽減しました。

SI2023 の特別講演会は、12月15日(金)16:00~17:00に朱鷺メッセのメインホールで、慶應義塾大学特



図1 会場の様子

上段：インタラクティブセッション (左)、スポットライトセッション (右)、
 下段：特別講演 (左)、技術交流会 (右)

任教授 大西公平先生に、講演タイトル「モーションコントロールのシステムデザイン」でご講演いただきました。多数の聴講者で会場が埋まりました。引き続き、部門関係の表彰式が同じ部屋で連続して執り行われました。技術交流会は、同じ日に「朱鷺メッセ」隣の「ホテル日航新潟」大宴会場「朱鷺」において立食形式で開催いたしました。参加者は380名となり、新潟県の郷土料理と地酒を楽しんでいただき、技術交流が繰り広げられました。

お昼時には、「SI2023 ランチョンセッション 部会活動紹介」、「企業展示を深堀るランチョンセミナー」、「SICE/SI 論文塾ランチョンセミナー」を実施し、多くの方にご参加をいただきました。SI 部門の将来像を模索する特別な OS「SI プラットフォームとエコシステムの形成」も開催され、とても盛況でした。併催行事としては、「RT ミドルウェアコンテスト 2023」と「RSNP を活用したロボットサービスコンテスト 2023」が行われました。また、オンラインで、「Sensing Solution アイデアソン・ハッカソン 2023」が開催されました。

最後に、ご講演・ご参加いただいた皆様をはじめ、実行委員会、プログラム委員会、アドバイザリ委員会の皆様、SI 部門運営委員会の皆様、協賛いただいた学協会・団体の皆様には心より御礼申し上げます。

(2024年6月26日受付)